

1. システム安全専門部会に関連する以下の標準、または関連テーマ、技術領域に関して、ご自身の活動に照らして、関心の高い標準、または関連テーマ、技術領域について、チェックボックスに入力ください。
 また、その理由について可能な範囲で「関心の高さの理由」を入力ください。

標準、または関連テーマ、技術領域	標準、または関連テーマ、技術領域への関心			関心の高さの理由
	高	中	低	
【例】 〇〇〇に関する実施基準：20xx	【例】 <input checked="" type="checkbox"/>	【例】 <input type="checkbox"/>	【例】 <input type="checkbox"/>	【例】 〇〇〇〇の点から、今後活用したいと考えているため。
高経年化対策の実施基準：2015	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
発行年は2015年9月であり、高経年化技術評価報告書の知見を経年劣化メカニズムまとめ表に反映して追補による改定を毎年行っている。5年ごとの改定時期は2020年9月であり、定例改定に向けた検討を開始している。				
原子力発電所の安全性向上のための定期的な評価に関する指針：2015	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
発行年は2015年10月であり、5年ごとの改定時期は2020年10月である。現在、規定の解釈、具体的例示等を記載した技術レポートを制定作業中。その後、定例改定の検討を進める予定である。				
原子力発電所の継続的な安全性向上のためのリスク情報を活用した統合的意思決定に関する実施基準	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
現在新規基準として制定作業中であり、2019年3月制定予定である。				
"シビアアクシデントマネジメント実施基準：2013"	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
発行年は2014年3月である。技術要件をより明確化するための定例改定を進め、2018年6月改定済み、発行手続き中である。				
PWR 一次系水化学管理指針	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
制定は2017年6月であり、現在発行手続き中である。5年ごとの改定時期は2022年6月であり、改定要否検討は、2022年から開始予定である。				
加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法 - ほう素：2010	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
発行年は2010年3月で、2015年6月に改定不要を承認しており、次回の5年ごとの改定時期は2020年6月である。改定要否検討は、2020年から開始予定である。				
加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法 - 溶解水素：2010	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
発行年は2010年12月で、2015年6月に改定不要を承認しており、次回の5年ごとの改定時期は2020年6月である。改定要否検討は、2020年から開始予定である。				
加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法 - 放射性よう素：2010	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
発行年は2010年12月で、2015年6月に改定不要を承認しており、次回の5年ごとの改定時期は2020年6月である。改定要否検討は、2020年から開始予定である。				
PWR 二次系水化学管理指針	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
現在新規指針として制定作業中であり、2019年3月制定予定である。				
BWR 水化学管理指針	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
制定は2017年6月であり、現在発行手続き中である。5年ごとの改定時期は2022年6月であり、改定要否検討は、2022年から開始予定である。				
BWR 水化学分析標準(よう素 131、コバルト 60 イオン、金属不純物)"	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
現在新規基準として制定作業中であり、2018年9月制定予定である。				
発電用軽水型原子炉の炉心及び燃料の安全設計に関する報告書：2015	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
発行年は2015年10月であり、毎年課題の継続調査・改定検討を実施している。事故耐性燃料 ATF に対する燃料安全の考え方を整理中であり、2019年に発行予定。				

標準、または関連テーマ、技術領域	標準、または関連テーマ、技術領域への関心			関心の高さの理由
	高	中	低	
【例】 ○○○に関する実施基準：20xx	【例】 <input checked="" type="checkbox"/>	【例】 <input type="checkbox"/>	【例】 <input type="checkbox"/>	【例】 ○○○○の点から、今後活用したいと考えているため。
BWRにおける過渡的な沸騰遷移後の燃料健全性評価基準：2003	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
制定は2003年7月で、現在改定検討中であり、2019年度中に制定予定である。				
BWRの核熱水力安定性評価基準：2007	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
制定は2007年6月で、現在改定作業中であり、2018年度中に制定予定である。				
統計的安全評価の実施基準：2008	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
制定は2008年6月で、現在改定作業中であり、2019年度中に制定予定である。				

2. ご自身の活動に照らして、関心の高い標準、または関連テーマ、技術領域が上記のアンケート対象に含まれていない場合、提案、要望、コメント等を（自由回答欄）に入力ください。

（自由回答欄）

3. 年代

- 20代
- 30代
- 40代
- 50代
- 60代
- 70代 および それ以上

4. 所属機関

- 電力会社若しくは関連エンジニアリング会社
- メーカー
- 研究所等、研究関係
- 大学等、教育関係
- 規制
- 医療関係
- その他

5. お差し支えなければ、ご氏名、ご連絡の為の電子メールアドレスを下記にご入力ください。
アンケートにてご回答頂いた内容について、後日ご連絡を差し上げる場合がございます。

ご協力ありがとうございました。

一般社団法人日本原子力学会 標準委員会事務局 Email sc@aesj.or.jp

